



令和7年度 静岡県庁 仕事スタディツアー 静岡県教育委員会の概要





教育委員会とは

地方公共団体の教育行政をつかさどる合議制の執行機関

- 地域の学校教育、社会教育、文化、スポーツ等に関する事務を担当する機関として、全ての都道府県及び市町村に設置
- 首長から独立した行政機関としての位置付け（政治的中立）
- 教育行政における重要事項や基本方針を決定し、それに基づいて教育長が具体の事務を執行





静岡県教育委員会の組織

教育委員会

教育長 池上 重弘

委員 伊東 幸宏

小野澤 宏時

天城 真美

飯村 幸生

渡村 マイ

合議制の執行機関



教育委員会事務局

教育長

教育部長

教育監

部理事（総括・新図書館担当）

部参事（学校教育担当）

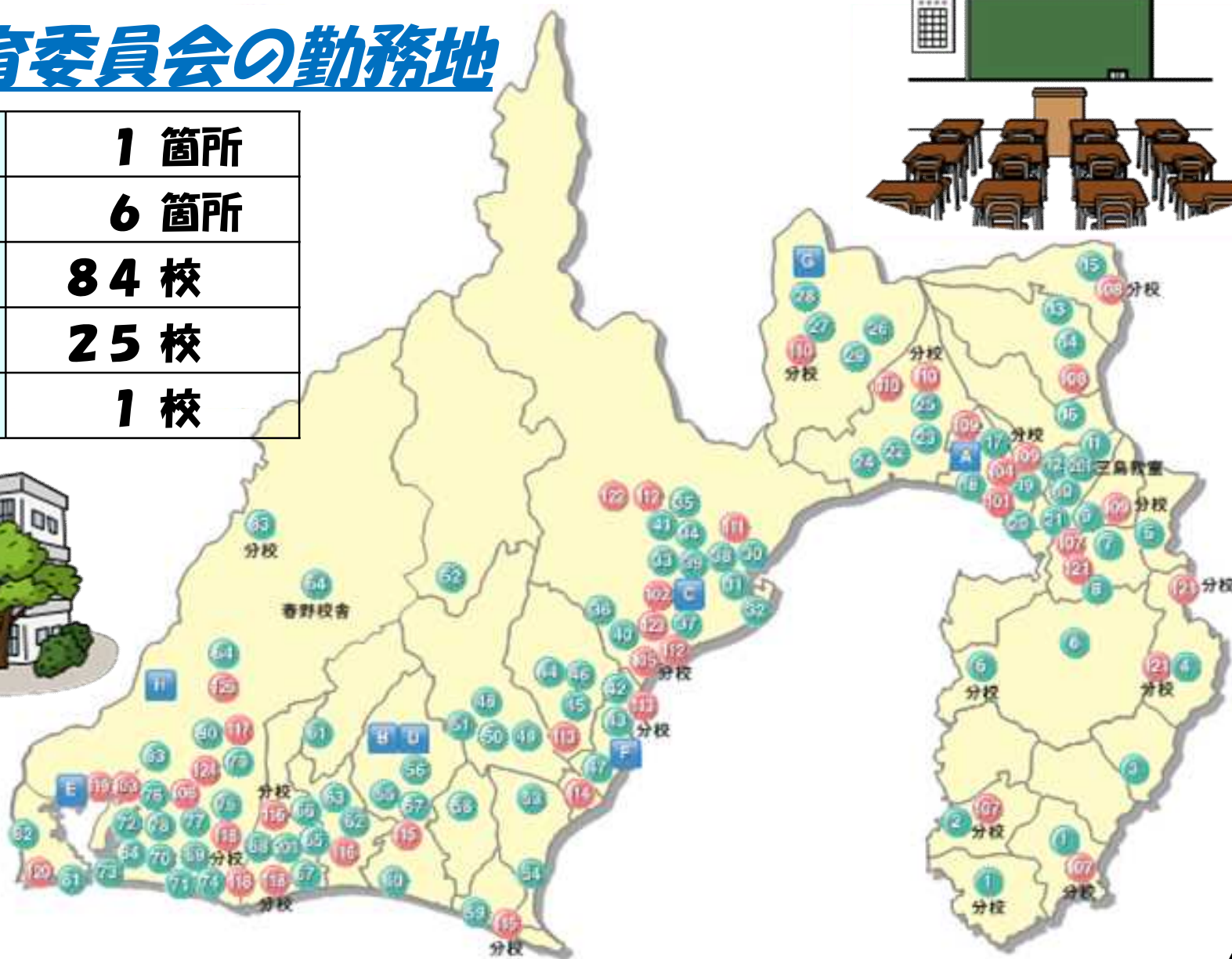
部参与

- ・教育総務課
- ・教育政策課
- ・教育D X推進課
- ・財務課
- ・教育厚生課
- ・教育施設課
- ・義務教育課
- ・高校教育課
- ・特別支援教育課
- ・健康体育課
- ・社会教育課
- ・新図書館整備課

- ・静東教育事務所
- ・静西教育事務所

出先機関・学校

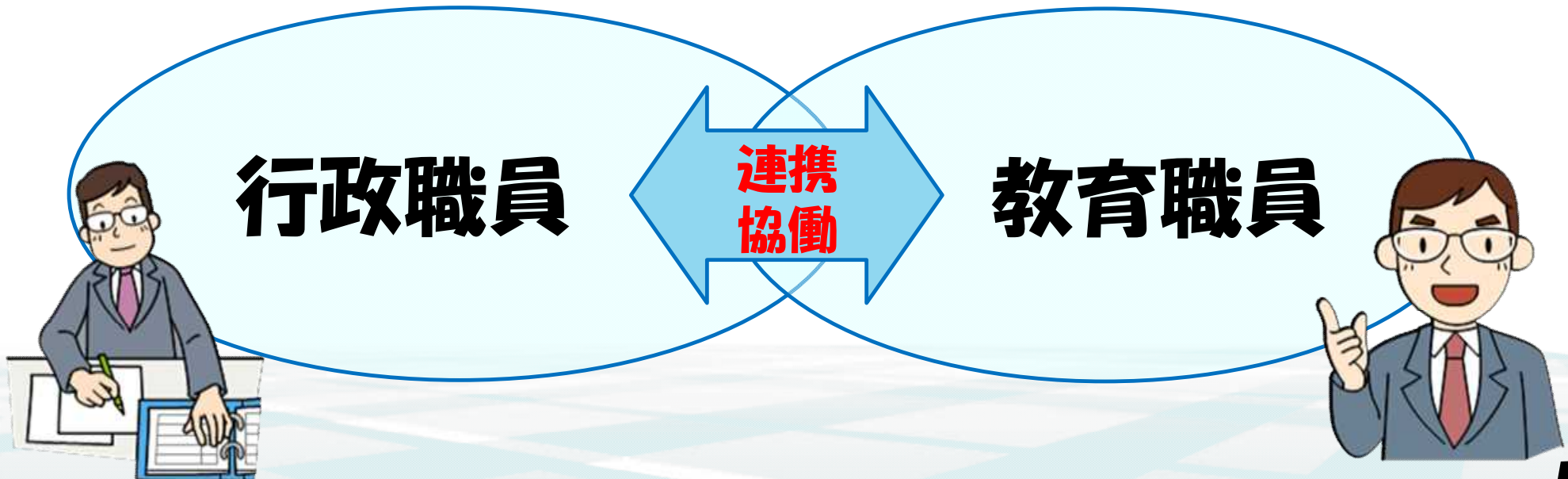
- ・中央図書館
- ・総合教育センター
- ・焼津青少年の家
- ・観音山少年自然の家
- ・県立学校

A cartoon-style illustration of a school building. The building is white with grey outlines and features a central clock tower. To the right of the tower is a large, leafy green tree. The entire scene is set on a light brown, oval-shaped patch of ground.



静岡県教育委員会の職員数

区 分	行政職員	教育職員
本 庁	約 130 人	約 100 人
出 先 機 関	約 60 人	約 100 人
県 立 学 校	約 520 人	約 6,900 人
計	約 710 人	約 7,100 人





静岡県教育大綱

(基本理念)

**未来を切り拓く人材の育成と
社会を生き抜く力を育む教育の実現**

取組方針

- 1 未来を創造する力を育む教育の推進**
- 2 全ての人の学びを支え力を引き出す教育の推進**
- 3 地域ぐるみで取り組む教育の推進**
- 4 学びを支える基盤づくり**

静岡県教育大綱

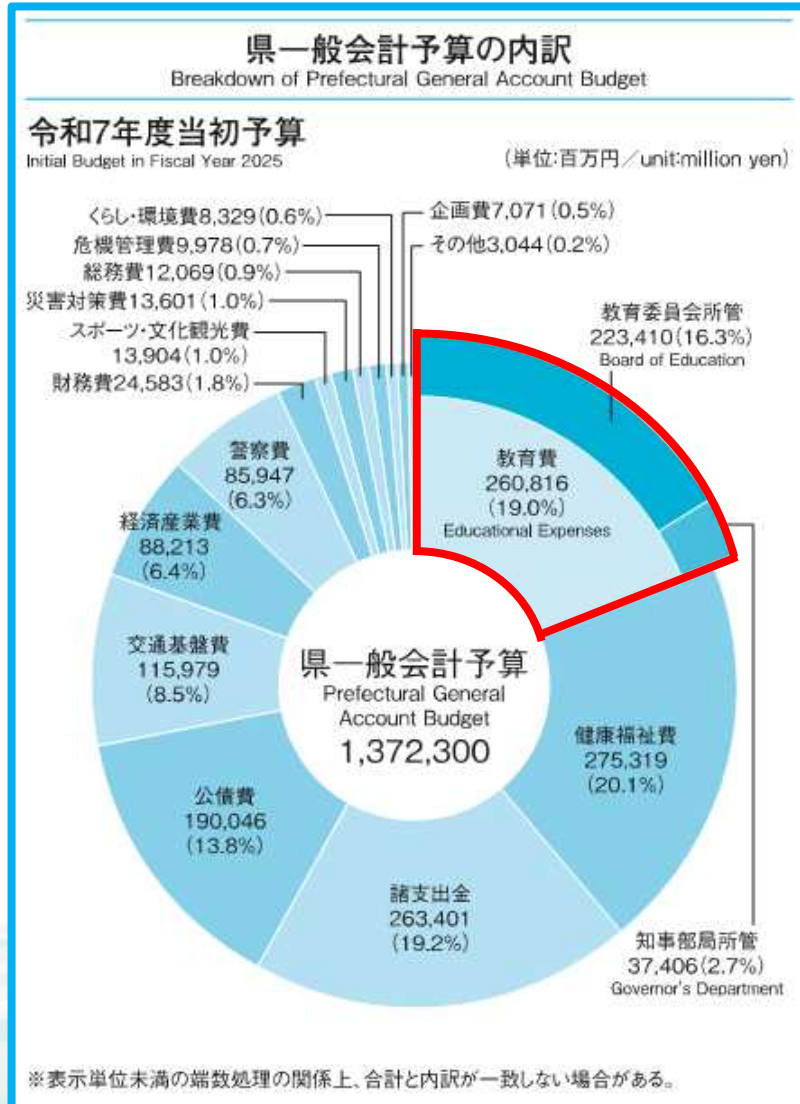


2025年3月

静岡県



教育に関する予算



静岡県の一般会計予算の
約20%が教育費！





教育委員会の施策・事業の例

行きたい学校づくり

魅力ある学校づくり
の推進

- 探究的な学びの充実
- 学校の魅力化・特色化
- 探究フェスタの開催



(探究フェスタの様子)

共生・共育

「共生・共育」の推進

- 地域と学校が一体となった
共生・共育推進の研究
- センター的機能活用
- 生成AIの活用



バーチャルスクール

不登校児童生徒の新しい
居場所として学校以外の
学びの場の確保

- しずおかバーチャル
スクールの企画運営



(バーチャルスクール)

県立学校の施設整備

環境に配慮し、各学校の
特色を活かした学習施設
の充実

- 校舎の改築
- 設備の改修



(外観)

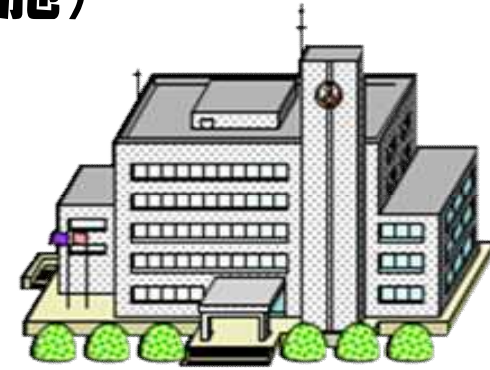


(内観)



本庁の業務

- 予算執行（教育予算の編成・執行・管理、補助金業務）
- 施策立案（教育施策の企画・立案、各種事業の実施）
- 広 報（教育施策の広報、情報発信）
- 学校教育（学校現場の支援、教育施設の整備）
- 社会教育（家庭教育、青少年育成）
- 教育D X（情報通信技術の利活用、働き方改革）



**教育職員と連携して
教育行政を円滑に推進！**





県立学校の業務

- 財 務（学校経営予算の編成、執行、決算）
- 管 財（財産管理、修繕工事、学校開放）
- 人事服務（職員の任用、勤務管理）
- 生徒支援（入学、転退学、休学、復学、奨学金）
- 総務事務（教職員の給与、旅費、福利厚生）
- 教育支援（学びの支援、地域連携、広報）



児童・生徒により近く
教育活動に貢献できる業務に
変わりつつあります！





～ 教育は未来を創る仕事です！ ～

複雑化・多様化する教育課題に対して
学校全体（教育委員会全体）で対応する仕組みづくり

行政職員への期待が高まっています！

静岡県教育委員会
X（旧Twitter）



フォローしてね！

～ 教育委員会で働くことの魅力 ～

- ・ 将来を担う人材を育成する仕事に関われる！
- ・ 児童生徒の成長を実感できる！



私たちは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

ご静聴ありがとうございました